

## 記録的な落ち込みを見せた3月のPMIからの変化は～欧州PMI

2020年4月20日(月)

新型コロナウイルスによる感染被害が広がる欧州。  
ここにきてようやく流行ペースが落ち着く流れとなり、オーストリアなどが段階的にロックダウンの解除を始めていますが、ほとんどの国では解除の方針が示され始めたところでロックダウンが続いており、厳しい状況が継続しています。

そうした中で、当たり前ではありますが欧州経済はかなり厳しい状況に。  
3月の欧州PMI(購買担当者景況感指数)は軒並み歴史的な落ち込みを見せました。  
とくに外出規制や店舗の閉鎖などがまともに響くサービス業の落ち込みがひどく、ユーロ圏全体、独、仏などの非製造業PMIが過去最低水準を更新。英国のサービス業PMIも過去最低水準を下回りました。

フランスは先週13日に外出制限やレストランなどの営業停止措置を来月11日まで延長することを発表。  
英国も16日にロックダウンを少なくとも3週間延長すると発表しました。  
ドイツやイタリアがオーストリアに続いて段階的にロックダウンを解除する方針を示しているものの、まだ少し先の話。  
鈍化傾向が見られた新規の感染者数も16日発表の数字ではイタリア、フランス、スペイン、ドイツで前日から増加。  
特にスペインは直近1週間で最多の新規感染者数となるなど、依然として情勢は不透明。  
景況感はかなり厳しい状況が続くと見込まれています。

そうした状況を受けて23日に発表される4月のPMI速報値の予想値と前回値の一覧です。  
16時半に発表される独製造業PMIは予想39.0、前回値45.4(速報時45.7)。  
同非製造業PMIは予想30.0、前回値は31.7(速報時34.5)  
17時に発表されるユーロ圏製造業PMIは予想40.0、前回値44.5(速報時44.8)  
同非製造業PMIは予想25.0、前回値26.4(速報時28.4)。  
17時半に発表される英CIPS製造業PMIは予想45.0、前回値47.8(速報時48.0)  
同非製造業PMIは予想30.0、前回値34.5(速報時35.8)。  
いずれも3月からの悪化が見込まれています。

製造業に関しては生活必需品の生産などは維持されていることもあり、  
非製造業に比べるとやや落ち込みが緩いですが、今回も悪化見込み。  
ロックダウンが続くと製造業の景況感悪化も進んでいくとみられます。

欧州だけでなく米国もトランプ大統領が16日に経済活動再開に向けたガイドラインを示すなど、  
希望が見えてきたところだけに、  
景況感の厳しい状況を突き付けられることが相場へどこまで影響してくるのが気になるところ。  
弱い数字自体は想定済みも、予想をさらに超えて悪化が進むようだとリスク警戒の動きにつながりそうです。

その他の注目材料としては、22日に発表されるトルコ中銀政策金利があります。  
昨年7月の総裁交代以降、会合ごとに金利を引き下げているトルコ中銀。  
先月は新型コロナウイルスによる景気鈍化対策もあり、定例会合を前倒して1.00%の利下げを実施。  
昨年夏の利下げ前には24.00%あった政策金利はついに10%を割り込み、9.75%となっています。

今回もさらに利下げが見込まれており、予想の中央値は9.25%。  
トルコの消費者物価指数は3月時点で前年比11.86%となっていますので、実質金利はすでにマイナス圏ですが、  
さらに利下げを行うことで、実質金利のマイナス幅がさらに拡大する見込みです。

とはいえ感染者数が7万人を超えるなど、厳しい状況が続く中で、景気対策の姿勢を緩めることは難しく、  
予想通りもしくはそれ以上の利下げが見込まれるところ(中央値以上の利下げを見込む動きも多く見られます)。

トルコリラ円は先週2018年8月のトルコショック時の安値15円52銭を割り込むなど売りが目立っていますが、  
新興国通貨売りの流れも加え、もう一段の下げもありそうです。

ここに掲載されている情報は、情報提供を目的としたものであり、特定の商品などの投資の勧誘を目的としたものではありません。

最終的な投資判断は、お客様ご自身の判断と責任によってなされ、この情報に基づいて被ったいかなる損害についても「株式会社ミンカブ・ジ・インフォノイド」では責任を一切負いかねます。「株式会社ミンカブ・ジ・インフォノイド」は、信頼できる情報をもとに情報を作成しておりますが、正確性や完全性について責任を負いません。ここに掲載されている情報は、作成時点のものであり、市場環境等の変化などによって予告なく変更または廃止されることがあります。ここに掲載されている情報の著作権は、株式会社ミンカブ・ジ・インフォノイドに帰属し、株式会社ミンカブ・ジ・インフォノイドの許可無しに転用、複製、複写はできません。株式会社ミンカブ・ジ・インフォノイド